

目 次

第1部 特集・トピックス

特 集

複雑化する社会に適応する警察組織と多彩な人材…………… 1

特集に当たって…………… 1

第1節 複雑化する警察の課題と治安に関する国民意識の変化…………… 2

第1項 社会情勢の変容と治安課題の複雑化…………… 2

(1) 国内における社会情勢の変容と治安課題の変化…………… 2

(2) 情報通信技術の発展、サイバー空間の変容と治安課題の変化…………… 3

第2項 治安に関する国民意識の変化…………… 5

(1) 我が国の治安情勢全般に関する国民の認識…………… 5

(2) 多様な治安課題に対する国民意識の高まり…………… 6

第2節 多彩な人材が活躍する有機的な警察組織の構築…………… 8

第1項 社会の急速な変容に適応する組織文化の醸成…………… 8

第2項 様々な能力や知見を有する職員の確保と活用…………… 10

(1) 刑事警察等をめぐる情勢と人材の確保・育成等…………… 10

(2) 交通警察をめぐる情勢と人材の確保・育成等…………… 13

(3) 警備警察をめぐる情勢と人材の確保・育成等…………… 15

(4) サイバー警察をめぐる情勢と人材の確保・育成等…………… 17

第3項 多彩な人材が活躍することができる環境の整備…………… 18

(1) 全ての職員が働きやすい職場づくり…………… 18

(2) 多彩な人材が持続的に高い専門性等の能力を発揮するための
仕組みづくり…………… 20

(3) 産官学の知見を幅広く活用するための取組…………… 21

第3節 今後の展望…………… 22

トピックス…………… 23

トピックスⅠ 要人警護の強化に係る警察の取組…………… 24

(1) 安倍晋三元内閣総理大臣に対する銃撃事件を受けた警護の検証・見直し… 24

(2) 故安倍晋三国葬儀の執行に伴う警備…………… 24

(3) 警護の強化に係る取組…………… 24

MEMO 更なる警護の強化に向けた取組…………… 25

トピックスⅡ G7広島サミット等の開催に伴う警備…………… 26

(1) G7広島サミット等をめぐる情勢…………… 26

(2) 警察の総力を挙げた取組…………… 26

(3) 大規模行事の開催に伴う総合的警備対策に関する今後の展望…………… 27

トピックスⅢ 新たなモビリティや自転車の良好な交通秩序の実現…………… 28

(1) 新たなモビリティへの対応…………… 28

(2) 自転車の安全利用の促進…………… 29

MEMO 全ての年齢層の自転車利用者に対する乗車用ヘルメット着用の努力義務化… 29

トピックスⅣ サイバー事案の被害の潜在化防止に向けた官民連携の取組	30
(1) サイバー事案対処における通報・相談の重要性	30
(2) サイバー事案の被害の潜在化の状況	30
(3) 被害の潜在化防止に向けた官民連携の推進	30
MEMO 医療機関等と連携した通報・相談の促進	31
MEMO サイバー事案の被害の潜在化防止に向けた検討会の開催	31
警察活動の最前線	32

第2部 本編

第1章	警察の組織と公安委員会制度	33
	第1節 警察の組織	34
	(1) 公安委員会制度	34
	(2) 国の警察組織	34
	(3) 都道府県の警察組織	35
	第2節 公安委員会の活動	36
	(1) 国家公安委員会	36
	(2) 都道府県公安委員会	37
	(3) 苦情処理及び監察の指示	38
	(4) 公安委員会相互間の連絡	39
	公安委員の声	40

第2章	生活安全の確保と犯罪捜査活動	41
	第1節 犯罪情勢とその対策	42
	第1項 刑法犯	42
	(1) 刑法犯の認知・検挙状況	42
	(2) 重要犯罪の認知・検挙状況	43
	(3) 刑法犯による身体的被害の状況	45
	第2項 人身安全関連事案の現状と対策	46
	(1) 人身安全関連事案の現状	46
	(2) ストーカー事案・配偶者からの暴力事案等への対策	47
	(3) 児童虐待防止対策	49
	(4) 認知症に係る行方不明者への対策	50
	第3項 子供の安全を守るための取組	51
	(1) 子供を犯罪から守るための取組	51
	(2) いじめ事案への対応	52
	(3) 少年の福祉を害する犯罪への対策と有害環境対策	53
	MEMO 「子供の性被害防止プラン（児童の性的搾取等に係る対策の基本計画）2022」 の策定	55
	(4) 少年の犯罪被害への対応	55
	第4項 国民の財産を狙う事犯への対策	56

(1) 財産犯の被害額の罪種別状況	56
(2) 特殊詐欺への対策	56
MEMO 子・孫世代からのアプローチ！「家族の絆」作戦で特殊詐欺被害防止を！	57
MEMO SNSで実行犯を募集する手口による強盗や特殊詐欺事案に関する 緊急対策プラン	57
(3) 侵入窃盗対策	58
(4) 侵入強盗対策	58
(5) 自動車盗対策	59
(6) 自転車盗対策	59
(7) 万引き対策	60
(8) ひったくり対策	60
(9) 悪質商法事犯対策	61
(10) 通貨偽造犯罪対策	62
(11) カード犯罪対策	63
(12) ヤミ金融事犯対策	63
(13) 知的財産権侵害事犯対策	64
第5項 構造的な不正事案への対策	65
(1) 政治・行政をめぐる不正事案	65
(2) 経済をめぐる不正事案	66
第6項 国民の健康を害する事犯への対策	67
(1) 保健衛生事犯対策	67
(2) 食の安全に係る事犯対策	67
第7項 良好な生活環境の保持	68
(1) 風俗営業等の状況	68
(2) 売春事犯及び風俗関係事犯の現状	69
(3) 人身取引事犯等への対策	70
(4) 銃砲等及び刀剣類の適正管理と危険物対策	71
(5) 環境事犯対策	72
(6) 探偵業の状況	72
第2節 犯罪捜査に関する取組	73
第1項 犯罪捜査に関する各種取組	73
(1) 取調べの録音・録画に係る取組	73
(2) 通信傍受の有効かつ適正な実施	73
(3) 初動捜査における客観証拠の収集	73
(4) 国民からの情報提供の促進	74
(5) 犯罪死の見逃し防止への取組	74
(6) 緻密かつ適正な捜査の徹底	75
(7) 捜査技能の伝承	76
(8) 犯罪インフラ対策の推進	77
第2項 科学技術の活用	78
(1) DNA型鑑定	78
(2) デジタル・フォレンジック	79
(3) 指掌紋自動識別システム	79
(4) 防犯カメラ画像の活用	80
(5) 情報分析支援システム（CIS－CATS）	81
(6) 自動車ナンバー自動読取システム	81

(7) プロファイリング	81
第3節 地域住民の安全安心確保のための取組	82
第1項 交番・駐在所の活動	82
(1) パトロール、立番等	82
MEMO 交番等の安全確保に向けた取組	83
(2) 地域住民と連携した活動	83
(3) 交番等における外国人への対応	83
(4) 遺失物の取扱い	84
MEMO 遺失物関係手続のオンライン化	84
第2項 事件・事故への即応	85
(1) 110番通報	85
(2) 110番通報への対応	85
(3) 初動警察活動の強化	86
(4) 鉄道警察隊の活動	86
MEMO 痴漢事犯への対策	87
(5) パトカーの活用	87
(6) 警察用船舶の活用	87
(7) 山岳遭難及び水難に対する警察活動	87
第3項 相談業務の充実強化	88
(1) 相談取扱いの現状	88
(2) 相談受理体制	88
(3) 相談内容に応じた適切な対応の推進	88
MEMO 「旧統一教会」問題等に対する適切な対応	88
第4節 社会における良好な治安確保のための取組	89
第1項 犯罪防止に向けた取組	89
(1) 地域社会との協働	89
(2) 犯罪防止に配慮した環境設計	90
第2項 警備業、古物営業及び質屋営業の状況	92
(1) 警備業の状況	92
(2) 古物営業及び質屋営業の状況	92
第3項 少年非行防止に向けた取組	93
(1) 少年非行の現状	93
(2) 非行少年を生まない社会づくり	95
(3) 学校その他関係機関との連携確保	96
(4) 少年警察ボランティアとの連携	96
(5) 少年事件対策	96
第5節 犯罪被害者等支援	97
第1項 警察による犯罪被害者等支援	97
(1) 基本施策	97
(2) 犯罪被害給付制度・国外犯罪被害弔慰金等支給制度	97
(3) 犯罪被害者等の特性に応じた施策	98
(4) 関係機関・団体との連携	98
MEMO 全国被害者支援ネットワークとの連携	98
第2項 第4次犯罪被害者等基本計画の推進	99

MEMO 犯罪被害者週間について 99

MEMO 犯罪被害者等施策推進会議 99

警察活動の最前線 警察による犯罪被害者等支援の例 100

警察活動の最前線 102

第3章

サイバー空間の安全の確保 103

第1節 サイバー空間における脅威 104

第1項 サイバー事案等の検挙状況 104

(1) サイバー事案の検挙件数 104

(2) 不正アクセス禁止法違反 104

(3) コンピュータ・電磁的記録対象犯罪 104

(4) サイバー犯罪の検挙件数の推移 104

第2項 インターネットバンキングに係る不正送金事犯の情勢 105

第3項 ランサムウェアの情勢 106

第4項 サイバーテロ・サイバーインテリジェンスの情勢 107

(1) サイバーテロの情勢 107

(2) サイバーインテリジェンスの情勢 107

MEMO 学術関係者・シンクタンク研究員等を標的とした
サイバーインテリジェンスに対する注意喚起 107

第2節 サイバー空間における脅威への対処 108

第1項 サイバー事案への対策 108

(1) 不正アクセス対策 108

(2) インターネットバンキングに係る不正送金事犯への対策 108

(3) インターネット上の違法情報・有害情報対策 108

(4) ランサムウェア対策 109

(5) サイバー攻撃対策 110

MEMO ラザルスに対するパブリック・アトリビューション 110

MEMO サイバー特別捜査隊の活動状況 110

第2項 技術支援と解析能力の向上 111

(1) サイバーフォースの役割 111

(2) サイバー事案の予兆・実態等の把握 112

(3) サイバー事案への対処のための不正プログラムの解析 114

(4) 犯罪の取締りのための技術支援体制 115

(5) 解析能力向上のための取組 115

第3項 警察における人材育成の推進 116

(1) サイバー空間における脅威への対処に係る人材育成 116

(2) 捜査員等に対する実践的研修 116

MEMO サイバーセキュリティ対策研究・研修センター解析研究室における取組 116

MEMO サイバーコンテストの開催 116

第4項 国際連携の推進 117

(1) 外国捜査機関等との連携の推進 117

MEMO 欧州各国との連携強化の推進 117

(2) 国際協力の推進 117

第5項 官民連携の推進 118

(1) 日本サイバー犯罪対策センターとの連携	118
(2) サイバー防犯ボランティアに対する支援	118
(3) サイバーテロ対策協議会	119
(4) サイバーインテリジェンス情報共有ネットワーク	119
(5) 不正プログラム対策協議会	119
(6) 不正通信防止協議会	119
(7) 高度な研究開発等を行う大学を標的としたサイバー事案への対策の推進	119
(8) 事後追跡可能性の確保に向けた取組の推進	119

警察活動の最前線	120
----------	-----

第4章

組織犯罪対策	121
--------	-----

第1節 暴力団対策	122
-----------	-----

第1項 暴力団情勢	122
-----------	-----

(1) 暴力団構成員及び準構成員等の推移	122
(2) 暴力団の解散・壊滅	122
(3) 暴力団の指定	122

第2項 暴力団犯罪の取締りと暴力団対策法の運用	123
-------------------------	-----

(1) 検挙状況	123
(2) 資金獲得犯罪	123
(3) 特殊詐欺	124
(4) 対立抗争事件等の発生	125
(5) 暴力団対策法の運用	125

MEMO 山口組分裂後の対立抗争と暴力団対策法の活用	125
----------------------------	-----

第3項 暴力団排除活動の推進	126
----------------	-----

(1) 国及び地方公共団体における暴力団排除活動	126
(2) 各種事業・取引等からの暴力団排除	126
(3) 地域住民等による暴力団排除活動	126
(4) 地方公共団体における暴力団排除に関する条例の運用	127
(5) 暴力団員の社会復帰対策の推進	127

第4項 匿名・流動型犯罪グループの動向と警察の取組	128
---------------------------	-----

(1) 匿名・流動型犯罪グループの動向と特徴	128
(2) 警察の取組	128

第2節 薬物銃器対策	130
------------	-----

第1項 薬物情勢	130
----------	-----

(1) 薬物事犯別の検挙状況	130
(2) 薬物密輸入事犯の検挙状況	131
(3) 犯罪組織等の動向	131

第2項 薬物対策	132
----------	-----

(1) 供給の遮断	132
(2) 需要の根絶	132

第3項 銃器情勢とその対策	133
---------------	-----

(1) 銃器情勢	133
(2) 銃器対策	133

第3節 来日外国人犯罪対策…………… 134

第1項 来日外国人犯罪の情勢…………… 134
 (1) 来日外国人犯罪の組織化の状況…………… 134
 (2) 組織の特徴…………… 134
 (3) 犯罪インフラの実態…………… 134
第2項 来日外国人犯罪の検挙状況…………… 135
 (1) 全般的傾向…………… 135
 (2) 国籍・地域別検挙状況…………… 135
第3項 国際組織犯罪に対処するための取組…………… 136
 (1) 国内関係機関との連携…………… 136
 (2) 外国捜査機関等との連携…………… 136
 (3) 国外逃亡被疑者等の追跡…………… 137

第4節 犯罪収益対策…………… 138

第1項 犯罪収益移転防止法に基づく活動…………… 138
 (1) 犯罪収益移転防止法の適切な履行を確保するための措置…………… 138
 (2) 疑わしい取引の届出…………… 138
第2項 マネー・ローンダリング事犯の検挙状況…………… 139
第3項 犯罪収益の剥奪…………… 140
 (1) 没収・追徴の状況…………… 140
 (2) 起訴前の没収保全…………… 140
第4項 国際連携…………… 141
 (1) FATFの活動と警察庁の参画状況…………… 141
 (2) APGの活動と警察庁の参画状況…………… 141
 (3) エグモント・グループの活動と警察庁の参画状況…………… 141
 (4) 外国のFIUとの情報交換…………… 141

警察活動の最前線…………… 142

第5章 安全かつ快適な交通の確保…………… 143

第1節 交通事故情勢…………… 144

第1項 交通事故の現状…………… 144
 (1) 令和4年(2022年)の概況…………… 144
 (2) 過去10年間の死者数等の推移…………… 144
 (3) 状態別・類型別の特徴…………… 145
 (4) 時間帯別・月別の特徴…………… 145

第2節 交通安全意識の醸成…………… 146

第1項 交通安全教育と交通安全活動…………… 146
 (1) 交通安全教育…………… 146
 (2) 交通安全活動…………… 146
 MEMO 交通安全意識の醸成に資する交通安全協会の取組…………… 146
第2項 高齢者の交通安全の確保…………… 147
 (1) 高齢者が関係する交通事故の特徴…………… 147
 (2) 高齢者の交通事故防止対策…………… 147

第3項	子供の交通安全の確保	148
(1)	子供が関係する交通事故の特徴	148
(2)	子供の交通事故防止対策	148
第4項	飲酒運転の根絶に向けた警察の取組	149
(1)	安全運転管理者の確実な選任・飲酒運転の根絶に向けた使用者対策の強化	149
(2)	飲酒運転の根絶に向けた交通安全教育と広報啓発活動等の推進	149
(3)	飲酒運転根絶の受け皿としての運転代行サービスの普及促進	149
(4)	飲酒運転の根絶に向けた取締りの一層の強化	149
第3節 きめ細かな運転者施策による安全運転の確保		150
第1項	運転者教育	150
(1)	運転者教育の体系	150
(2)	運転免許を受けようとする者に対する教育の充実	150
(3)	運転免許取得後の教育の充実	151
第2項	高齢運転者の交通事故防止対策の推進	152
(1)	高齢運転者に対する教育等の現状	152
(2)	運転免許証の自主返納（申請による運転免許の取消し）等	153
(3)	高齢運転者に係る安全運転相談の充実・強化	153
第3項	様々な運転者へのきめ細かな対策	154
(1)	運転者の危険性に応じた行政処分の実施	154
(2)	安全運転相談の充実等	154
(3)	国際化への対応	154
(4)	運転免許手続等の利便性の向上と国民負担の軽減	155
	MEMO 運転免許証とマイナンバーカードの一体化等	155
(5)	運転者の特性に応じた運転者標識	155
第4節 交通環境の整備		156
第1項	交通実態を踏まえた交通環境の整備	156
(1)	交通安全施設等整備事業の推進	156
	MEMO 信号機の老朽化対策等	157
(2)	交通管制システムの整備	157
(3)	交通管理者等による環境対策	157
(4)	交通実態の変化等に即した交通規制	158
(5)	警察による交通情報提供	158
第2項	道路交通環境の整備による歩行者等の安全通行の確保	159
(1)	歩行空間の整備	159
(2)	バリアフリー対応型信号機等の整備の推進	160
(3)	自転車通行空間の整備	160
第3項	総合的な駐車対策	161
(1)	違法駐車の状態	161
(2)	駐車対策の推進	161
(3)	保管場所の確保対策	161
第4項	高速道路における交通警察活動	162
(1)	高速道路ネットワークと交通事故の状況	162
(2)	高速道路における交通の安全と円滑の確保	162
第5項	ITSの推進と自動運転の実現に向けた取組	163

- (1) ITSの推進 163
- (2) 自動運転の実現に向けた取組 164

第5節 道路交通秩序の維持 166

- 第1項 交通事故抑止に資する交通指導取締り 166
 - (1) 交通事故分析に基づく交通指導取締り 166
 - (2) 悪質性・危険性・迷惑性の高い運転行為への対策 166
 - (3) 使用者等の責任追及等 167
 - (4) 暴走族等対策 167
- 第2項 適正かつ緻密な交通事故事件捜査 168
 - (1) 交通事故事件の検挙状況 168
 - (2) 適正かつ緻密な交通事故事件捜査 168
 - (3) 交通事故事件捜査の科学化・合理化 168
 - (4) 交通事故被害者等の支援 169

警察活動の最前線 170

第6章

公安の維持と災害対策 171

第1節 国際テロ情勢と対策 172

- 第1項 国際テロ情勢 172
 - (1) イスラム過激派 172
 - (2) 日本赤軍と「よど号」グループ 173
 - (3) 北朝鮮 174
- 第2項 国際テロ対策 176
 - (1) テロの未然防止のための具体策 176
 - (2) テロ対処体制の強化 178
 - (3) 原子力関連施設におけるテロ対策 179

第2節 外事情勢と諸対策 180

- 第1項 対日有害活動の動向と対策 180
 - (1) 中国の動向 180
 - (2) ロシアの動向 181
 - (3) 北朝鮮の動向 181
- 第2項 経済安全保障等に関する取組 183
 - (1) 経済安全保障をめぐる情勢 183
 - (2) 技術情報等の流出防止に向けた取組 183

MEMO 技術情報等の流出防止に向けて 183

第3節 公安情勢と諸対策 184

- 第1項 オウム真理教の動向と対策 184
 - (1) オウム真理教の動向 184
 - (2) オウム真理教対策の推進 184
- 第2項 極左暴力集団の動向と対策 185
 - (1) 極左暴力集団の動向 185
 - (2) 極左暴力集団対策の推進 185
- 第3項 右翼等の動向と対策 186

(1) 右翼の動向と対策	186
(2) 右派系市民グループをめぐる情勢と警察の対応	187
第4項 日本共産党の動向	188
(1) 党勢拡大に向けた取組	188
(2) 第26回参議院議員通常選挙の結果	188
(3) 関係団体との連携	188
第5項 大衆運動への警察の対応	189
(1) 近年の大衆運動	189
(2) 沖縄県内の反基地運動	189
(3) 国際会議等を捉えて環境保護等を主張する運動	189
第4節 災害等への対処と警備実施	190
第1項 自然災害等への対処	190
(1) 自然災害の発生状況と警察活動	190
(2) 大規模災害への備え	191
第2項 警備実施	192
(1) 警衛	192
(2) 機動隊の活動	192
(3) 雑踏警備	193
(4) 小型無人機対策	193
(5) 警察用航空機（ヘリコプター）の活用	193
警察活動の最前線	194

第7章

警察活動の支え 195

第1節 警察力を支える活動基盤の整備	196
第1項 警察の体制	196
(1) 定員	196
(2) 警察力強化のための取組	196
(3) 女性警察官の採用・登用の拡大	196
(4) 教育訓練	197
(5) 警察職員の殉職・受傷	197
第2項 警察の予算と装備	198
(1) 警察の予算	198
(2) 警察の装備	198
第3項 管区警察局の活動	199
(1) 管区警察局の役割	199
(2) 管区警察局の主な業務	199
第4項 警察の情報通信	200
(1) 警察活動を支える警察情報通信	200
MEMO 高度警察情報通信基盤システム（PⅢ）の現場での活用状況	201
(2) 機動警察通信隊の活動	201
(3) 情報管理の徹底	201
第5項 警察活動の高度化・合理化	202
(1) 先端技術等の活用による警察力の強化に向けた取組	202
(2) 警察における情報システムの合理化・高度化	202

MEMO 警察活動の在り方の見直し	203
(3) 警察行政手続のデジタル化	203
第6項 留置施設の管理運営	204
(1) 留置施設の管理運営	204
(2) 被留置者の収容状況	205
第7項 皇宮警察本部の活動	206
MEMO 警察犬(警戒警備犬・御用邸犬)	206
第8項 研究機関の活動	207
(1) 警察政策研究センター	207
(2) 警察情報通信研究センター	208
(3) 科学警察研究所	208
第2節 国民の期待と信頼に応えるための警察運営	210
第1項 国民の期待と信頼に応える警察	210
(1) 監察の実施と苦情を活用した業務改革の推進	210
(2) 適正な予算執行の確保	210
(3) 「[世界一安全な日本] 創造戦略2022」の決定	210
第2項 国民に開かれた警察活動	211
(1) 警察署協議会	211
MEMO ～観光地におけるスケートボード等安全対策～ (神奈川県横浜水上警察署協議会会長 岩田秀夫)	211
(2) 情報公開制度	211
(3) 個人情報保護	211
(4) 政策評価	211
第3節 国際的な警察活動	212
(1) 国際的な犯罪に対する外国治安機関等との連携	212
(2) 治安に関係する国際約束の締結	212
(3) 国際協力の推進	213
MEMO インドネシア国家警察の若手幹部候補生に対する研修の再開	213
MEMO 警察による国際緊急援助活動	213
(4) 国際的な警察活動に関する基盤整備	213
警察活動の最前線	214

資料編	215
1 令和4年中の組織改正と法令の制定	216
2 令和4年中の主な出来事	218
3 令和4年都道府県別統計資料	222

※ 本書における用語等の意義について(凡例)は、224、225、226頁参照